




渋谷クリエイティブタウンの取り組み

杉浦孝明
一般社団法人 渋谷クリエイティブタウン 理事
(株式会社 三菱総合研究所)




渋谷クリエイティブ タウンのご紹介



理事長：村井 純
慶應義塾大学 教授

副理事長：
中村 伊知哉
iU(情報経営イノベーション門職大学) 学長

社員：
(株)東急、(株)電通、(株)NHKエンタープライズ、
(株)三菱総合研究所、(社)音楽制作社連盟
慶應義塾大学SFC研究所




渋谷クリエイティブ タウンのご紹介

2016年9月設立

設立趣旨

- ◆ コンテンツ、エンターテインメントの集積地、文化・情報・流行の発信地としての「渋谷」の新たな価値創造
- ◆ 多くの観光客を集める渋谷を、国際的な都市拠点としての魅力向上
- ◆ クールジャパン推進に向けたコンテンツの発掘・創造
- ◆ 2020以降持続的成長も見据え、ICTを活用した都市機能の高度化の実現
- ◆ 4K・8K、超高臨場感技術といった最先端の映像技術とエンターテインメントの融合、実現、普及、実証



渋谷クリエイティブ タウンのご紹介

実施業務概要イメージ

- ◆ コンテンツ、エンターテインメントの集積のためのプラットフォームづくり
- ◆ 「一般社団法人渋谷駅前エリアマネジメント」との連携、最先端映像技術、ITを活用したイベント開催
- ◆ IT活用による、ホテル等での多言語情報提供
- ◆ 渋谷エリアにおけるショッピングで買い物手続きの簡素化、各種データ蓄積・分析
- ◆ 渋谷エリアのデジタルサイネージ等で情報提供の高度化

平成28年度に実施した電子チケット実証事業



電子チケットを使った実証

2017年03月06日(月)

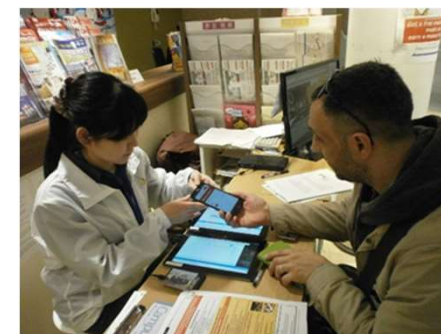
| | |
|---------|---|
| 公演タイトル | GRETEST HITS vol.1 |
| アーティスト名 | Do As Infinity / MOON CHILD |
| 会場 | TSUTAYA O-EAST |
| 主催 | 一般社団法人 渋谷クリエイティブタウン |
| 企画制作 | JAGGLER |
| 協力 | 株式会社シブヤテレビジョン |
| 実証概要 | 外国人を対象としたICカードを利用したチケット実証 チケットと宿泊をセットとしたホテル宿泊プランの準備等 |

この他、Quattro, 渋谷駅近辺のディナー付きライブを企画・運営。

【参考】モニター条件等

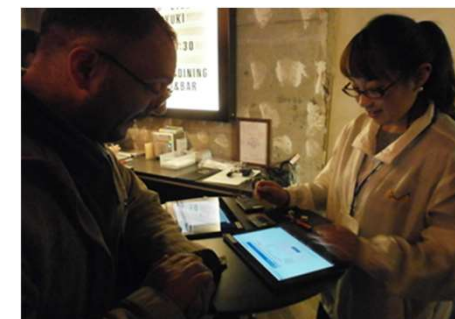
a) 事前予約型・音楽イベントつきモニター

- 外国人を対象に実証期間中のイベント連携の実証参加付宿泊プランを東急ホテルズのHPにて事前予約。
- 実証参加者へのインセンティブ（宿泊プランに付与するもの）
 - ICカードの配布
 - インセンティブのチャージ
 - 渋谷アプリまたはメール配信による、個人属性に応じた渋谷情報の配信



b) 来街時予約型・音楽イベントなしモニター

- 外国人を対象に実証期間中の実証参加可能な宿泊プランを東急ホテルズのHPにて事前予約
- 実験参加者へのインセンティブ（宿泊プランに付与するもの）
 - ICカードの配布
 - インセンティブのチャージ
 - 渋谷アプリまたはメール配信による、個人属性に応じた渋谷情報の配信



渋谷地区における「街のメディア化・発信拠点化」のための環境整備

【渋谷マークシティにおける音楽イベントの取組】

- ◆ イベント開催目的: 公共的空間活用時の周辺テナントへの影響(音の大きさ、人の滞留)を実測し、活用時の制約条件を明らかにする。
- ◆ 実証項目: イベント期間中の音量計測、人の流れ計測、その他イベント開催を通じた課題の抽出
- ◆ 開催イベントの概要
 - イベント名称: TEAM BEYOND × PARALIVE scramble!! Supported by 一般社団法人渋谷クリエイティブタウン
 - イベント趣旨: 東京都のパラスポーツ応援プロジェクト「TEAM BEYOND」によるイベント【BEYOND FES 渋谷】とコラボレーションにより企画・開催。BEYOND FESの趣旨と当団体の活動目的から「パラスポーツと共に、エンターテインメントの世界で挑戦するパラアーティストの活躍も応援すること」をコンセプトとし、それぞれの世界で活躍するパラアスリートとパラアーティストの共演の場を創出。

実証結果

イベント期間中、常設と持ち歩き用の両方で騒音量を計測。周囲はパチンコ店からの音、雑踏もあるため、常時60–80dB台の騒音があるが、イベント中の店舗側の通路・椅子の上の高さで計測の最大値は101.2 dB

平成29年10月24日 内閣府第21回規制改革推進会議において、(社) 渋谷クリエイティブタウンとして、「新しいテクノロジーに対応する規制の改革に向けて」のタイトルで意見提示。
具体的には、公道上を含めたプロジェクションマッピングの規制について説明。

渋谷クリエイティブタウン意見提示資料目次

1、プロジェクションマッピングの規制について

- (1) プロジェクションマッピングとは
- (2) プロジェクションマッピングの現行規制
- (3) プロジェクションマッピングの現行規制(表示面積規制の補足)
- (4) 主な法令と緩和要望

2、規制が緩和されると(実例)

- (1) 大型ビル壁面広告実施事例
- (2) 大型ビル壁面規制緩和後のイメージ
- (3) その他 広告実施事例

【魅力的で安全なまちづくり推進のための寄付実証について】

- ◆ 実施主体：渋谷カウントダウン実行委員会（渋谷区、渋谷区商店会連合会、渋谷駅前エリアマネジメント協議会）
- ◆ 協力：一般社団法人渋谷クリエイティブタウン
- ◆ 試行した寄付の手法

ファンドレイジング：国内最大のファンドレイジングサイト「JAPANGIVING」(2019年1月から「LIFULL ソーシャルファンディング」に名称変更)にて、カウントダウン開催後の清掃活動支援として一般社団法人渋谷クリエイティブタウンが500円～の小口寄付を募りつた。

LINE記念スタンプ販売: LINE Creators Marketにて、一般社団法人渋谷クリエイティブタウンが『YOU MAKE SHIBUYA COUNTDOWN』記念スタンプの販売を行い、その収益を渋谷カウントダウン実行委員会に寄付。

販売期間: 2018年12月28日(金)~2019年1月14日(月)

購入方法: LINEスタンプショップにて「SHIBUYA COUNTDOWN」か「渋谷カウントダウン」で検索



図 渋谷クリエイティブタウンが作成・販売したLINEスタンプ

コンテンツ・サービスを活用した渋谷地区のプロモーションにかかる事業等の企画・実施

- ◆ 平成29年10月24日の第21回規制改革会議にて提言された屋外広告規制の見直しに関して、公共空間における最先端技術を用いたエンターテインメントの実現に向けた実証実験に協力した。
- ◆ 具体的には、2018年～2019年にかけて渋谷カウントダウン実行委員会（渋谷区、渋谷区商店会連合会、渋谷駅前エリアマネジメント協議会）が渋谷地区で主催している『YOU MAKE SHIBUYA COUNTDOWN』において、東急百貨店東横店の壁面を活用したプロジェクションマッピングを実現するため、規制緩和にかかる検討や関係者調整等を実施した。

Thank you!

Takaaki Sugiura (杉浦 孝明)

takaaki@mri.co.jp

